

平成29年度医学科1年次早期医療体験実習 スキルスラボツアー

9月11日～12日の2日間、医学科1年次早期医療体験実習の一環としてスキルスラボツアーが開催され、スキルスラボ内の5ブースをローテーションで回りました。

地下救急蘇生シミュレーション室では「シムマン3G」を用いたACLSの体験を小林先生と今井先生に担当していただきました。4階の「HPS」では、吾妻先生の指導の下高機能患者シミュレータ（HPS）を用いて、麻酔科医の手技体験をしました。3階西・東では田畑先生と小荒井先生が「バイタルサイン測定」について指導してくださいました。3階北では、井本先生指導の下「腹腔鏡下手術手技」の体験として、ラップコーチャー（ドライボックス）を用いたトレーニングを行いました。4階西・東では加賀谷先生がシミュレータを用いた「心音聴診」について指導してくださいました。

1年生の皆さんはオープンキャンパス時にもシミュレータに触れたことのあるという方が多く、懐かしいと言った声もありました。どのブースでも熱心な様子で取り組む姿が印象的でした。

